

テーマ **一緒に子育てするばい、熊本で! ~出会いつながり 育ちあい~**

開催趣旨

平成19年度より、つどいの広場事業、地域子育て支援センター事業を統合し、児童館などのスペースも活用しながら、地域子育て支援拠点事業(ひろば型、センター型、児童館型)が新たに再編されました。そこで、行政とともに地域における子育て支援拠点間の連携を図りながら、子育てひろばの意義と役割を検証します。また、ひろばスタッフ一人ひとりが日頃の活動を振り返り、見識を深め、スキルアップに寄与することを目的とします。

プログラム趣旨

熊本県では平成19年度、地域子育て支援拠点事業「ひろば型」が県内に21か所・子育て支援センターが86か所、開設・運営されています。そこで、本セミナーでは県内の地域子育て支援拠点のつながりと今後目指すべきあり方を考え、地域子育て支援拠点がお互いに連携しながら、それぞれの役割を生かしたネットワークづくりを目指すと共に、さらにひろばの意義と役割、ひろばスタッフのスキルアップ、地域との交流、ひろばのマネジメントについて分科会を通して学びあうことを目的とします。

プログラム

9:30~ 受付開始
10:00~10:15 開会挨拶

プログラム 1 基調報告

10:15~10:45 地域子育て支援拠点事業の概要と展望
厚生労働省少子化対策企画室

プログラム 2 対談

10:45~12:15 日常を大切にする、地域の子育て拠点とは
【コーディネーター】柴田恒美さん NPO法人子育て談話室
【対談者】奥山千鶴子さん NPO法人びーのびーの
村上千幸さん 植木町地域子育て支援センター

プログラム 3 分科会

13:15~15:15 (第2希望まで選んでお申し込みください)

<第1分科会>

ひろばの役割「してあげる支援からの脱却」
~子育て家庭と共にある支援、ノンプログラムの意味を考える~
ひろばの機能と役割を確認しながら、支援者としての自己理解を深めます。

【コーディネーター】萬野保子さん (有)鳳凰
【講師】奥山千鶴子さん NPO法人びーのびーの

<第2分科会>

ひろばのスキルアップ~支援するってどんなこと?~
事例報告をもとに登壇者と分科会参加者で一緒に考えましょう。

【コーディネーター】高山静子さん 浜松学院大学子どもコミュニケーション学科
【パネリスト】森 郁子さん 柳川市つどいの広場「このゆびとまれ」
澤田福美さん 天草市つどいの広場「とことこ」
【コメンテーター】厚生労働省少子化対策企画室

<第3分科会>

地域の多様な子育て支援を考える~地域をつなぐ、地域につなぐ子育て支援~
事例報告ののち登壇者によるディスカッションを行います。

【コーディネーター】小田勝範さん 熊本県少子化対策課
【パネリスト】宇佐美純代さん 八代市鏡子育て支援センター
山田 慶さん やまがファミリーサポートセンター
堀 泉さん NPO法人こそだてサポーターあばり

<第4分科会>

ひろばのマネジメント ~スタッフを育てる~
ひろばのアドバイザーが、問題解決するための方法を考えましょう。

【ファシリテーター】古野陽一さん
NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワーメントセンター
藤原浩美さん 宗像市女性連絡協議会

プログラム 4 全体会

15:30~16:30
【コーディネーター】澤井美香さん 八代市子どもプラザ すくすく
【第1分科会報告者】萬野保子さん
【第2分科会報告者】高山静子さん
【第3分科会報告者】小田勝範さん
【第4分科会報告者】古野陽一さん

開催日 ◆平成20年**11月23日(日)** 10:00~16:30

会場 ◆**くまもと県民交流館パレア**(テトリアくまもと内)
(〒860-8554 熊本県熊本市手取本町8-9)

定員 ◆**150名**(事前申込み)

対象 ◆地域子育て支援拠点事業や場をもつ子育て支援に関わる実践者
(子育てサロン・子育てサークルなどを含む)
・行政関係者・研究者・子育て支援に関心のある人

参加費 ◆**無料**

託児費 ◆**300円/1人**(1歳以上・定員15名・事前申し込み・当日精算・
託児時間9:45~12:20/13:00~16:35)



【交通】

●JR熊本駅から：市電で17分、「水道町」または「通町筋」電停下車
●交通センターより：市電で6分、「水道町」または「通町筋」電停下車